

2022年4月15日

当社株式が新たな ESG 指数の構成銘柄に選定

株式会社三菱ケミカルホールディングス

株式会社三菱ケミカルホールディングス（本社：東京都千代田区、社長：ジョンマーク・ギルソン、以下「当社」）は、このたび、グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell 社により新たに設定された ESG 指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定されたことをお知らせいたします。

「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index（本インデックス）」は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス (ESG) の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映する投資指数で、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また、低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI 経営品質スコア（※1）により改善の取り組みが評価される企業のみが組み入れられています。

なお、本インデックスは年金積立管理運用独立行政法人（GPIF）の ESG 指数の一つとして選定されています。当社は本インデックスも含め、GPIF が採用している国内株式を対象とするすべての ESG 指数（※2）に選定されています。

このたびの結果は、当社グループの温室効果ガス排出量削減に向けた活動や方針、適切な情報開示に向けた様々な取り組みが評価されたものと考えています。引き続き当社グループは、持続的な社会の実現のため、人・社会・地球が抱える課題に対してグループの総合力でソリューションを提案し、社会に価値を提供してまいります。

（※1）企業の開示情報を使用して、温室効果ガス排出量の管理や、低炭素経済への移行に関するリスクと機会への対応の質を評価したスコアのこと。

（※2）GPIF が採用している国内株式を対象とする ESG 指数

- ・ FTSE Blossom Japan Index
- ・ MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数
- ・ MSCI 日本株女性活躍指数 (WIN)
- ・ S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数
- ・ FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

- 関連リリース：2021年10月20日発表「2050年カーボンニュートラル実現に向けた方針を策定」

https://www.mitsubishichem-hd.co.jp/news_release/01138.html

以上

お問い合わせ先

三菱ケミカルホールディングスグループ
コーポレートコミュニケーション本部 TEL：03-6748-7140
担当直通（西牟田）：080-2162-0582